

保護手袋着用
保護メガネ着用

 注意

商品を取り出すとき、施工するとき
は、切断面に触れると手を切る恐れ
がありますので注意してください。

ハウスプラス確認検査 性能試験済
HP09-KT060
短期基準接合耐力 16.8kN

■使用上のご注意

- ・リフォームコーナー15kN用の使用にあたっては、必ず本マニュアルに基づいて施工してください。
- ・ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク（ねじ込み）を加えないでください。
- ・腐朽・腐食及び湿った木材への取り付けはお避けください。
- ・金物を取り付ける際には、必ず安全を考慮した姿勢と足場を確保してください。
- ・指定された箇所以外に使用する場合は、当社までお問い合わせください。

使用箇所・用途

- ・リフォーム時の柱頭への取り付けの際、天井を壊さず取り付けが可能です。
- ・柱と横架材の接合に使用します。

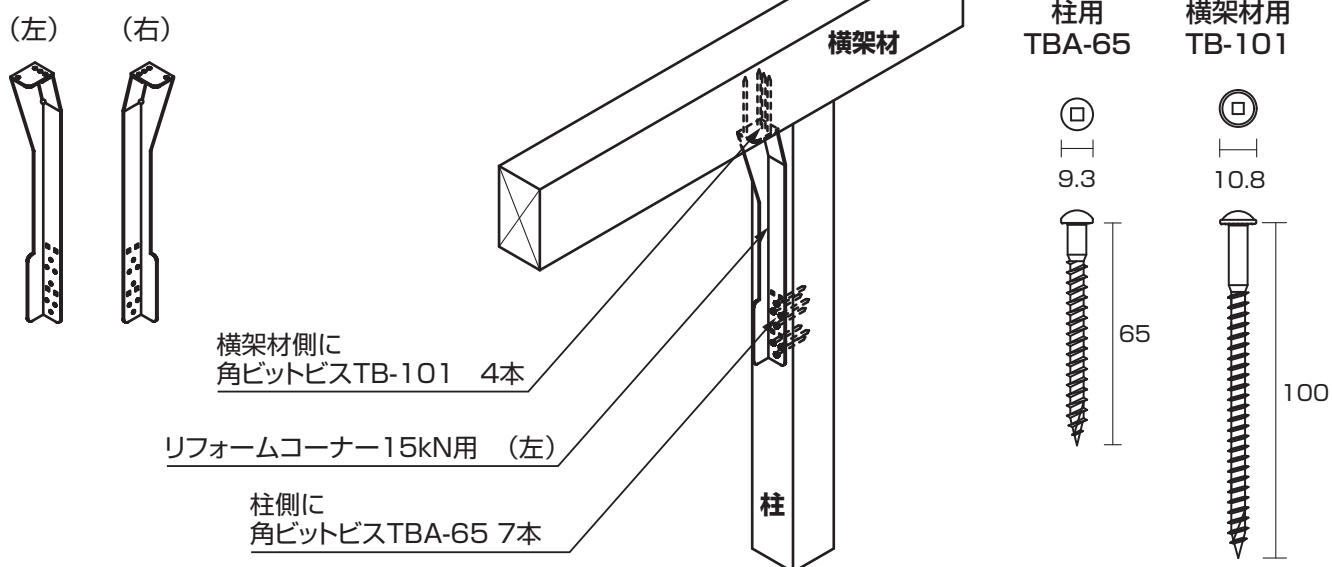
接合具

使用本数(11本) $\left\{ \begin{array}{l} \text{柱側} \cdots \text{角ビットビス TBA-65 (7本)} \\ \text{横架材側} \cdots \text{角ビットビス TB-101 (4本)} \end{array} \right.$

施工方法

1. 金物本体の長辺側を柱に押し付けながら、短辺側が横架材に接するまで押し付けます。
 2. 柱側に専用角ビットビスTBA-65(7本)を丸孔にとめつけます。(角孔は予備孔です。)
 3. 横架材側に専用角ビットビスTB-101(4本)をとめつけます。
- ※右用と左用がございますので、施工しやすいほうで取り付けができます。
※横架材側へのビスとめつけ時にビットが届かない場合は、別売りの「ロングビットホルダー」をご使用ください。
※ビット先端に別売りの「マグネット工具」を使用すると横架材側へのビスの取り付けがしやすくなります。

■取付図例



接合金物の使用方法や納まりなど木造建築金物の施工に関するお問い合わせはこちらまで



株式会社 タナカ

(連絡先) CSセンター フリーダイヤル 0120-558-313
(受付時間) 平日 9:00-17:00
<https://www.tanakanet.co.jp/housing>